

投与プロトコール 1コース:28日間 制限なし

《開始時基準 PS:0-2、年齢:18歳以上》

投与量

投与日

投与時間

備考

1コース目

ルートKeep	生食 500mL	—	day1,8,15,22	—	
内服 (要処方)	レナデックス錠 ※1		day1,8,15,22	1日 1回 ※2	※2 レナデックスは、 サークリサ投与の 1時間前に服用
	<input type="checkbox"/> 75歳未満:40mg/body/日	mg			
	<input type="checkbox"/> 75歳以上:20mg/body/日	mg			
プレメディ(内服)	※3抗ヒスタミン剤＋解熱鎮痛剤(アセトアミノフェン1000mg)		day1,8,15,22	30分前	※3 プレメディは、 サークリサ投与の 30分前に投与
プレメディ(注射)	※3H2R拮抗剤 ＋ 生食20mL		day1,8,15,22	30分前	
プレメディ投与後30分(レナデックス服用1時間)経過して、サークリサの投与を開始する					
①	サークリサ:20mg/kg	mg	day1,8,15,22	添付文書 参照	
	生食(250-サークリサ注入量)mL ※ただし投与量が2000mgを超える場合は、希釈液の濃度が8 mg/mLを超えない範囲で 2バッグに分けて調製すること。				

2コース目以降

ルートKeep	生食 500mL	—	day1,15	—	※2 サークリサ投与日の レナデックスは、 サークリサ投与の 1時間前に服用
内服 (要処方)	レナデックス錠 ※1	mg	day1,8,15,22	1日 1回 ※2	
	<input type="checkbox"/> 75歳未満:40mg/body/日				
	<input type="checkbox"/> 75歳以上:20mg/body/日	mg			
プレメディ(内服)	※3抗ヒスタミン剤＋解熱鎮痛剤(アセトアミノフェン1000mg)		day1,15	30分前	※3 プレメディは、 サークリサ投与の 30分前に投与
プレメディ(注射)	※3H2R拮抗剤＋生食20mL		day1,15	30分前	
プレメディ投与後30分(レナデックス服用1時間)経過して、サークリサの投与を開始する					
①	サークリサ:20mg/kg	mg	day1,15	添付文書 参照	
	生食(250-サークリサ注入量)mL ※ただし投与量が2000mgを超える場合は、希釈液の濃度が8 mg/mLを超えない範囲で 2バッグに分けて調製すること。				

◆※1レナデックス(デキサメタゾン)の投与は患者の状態に応じて中止可能。ただし、サークリサ単独投与の場合は、前投薬として、デキサメタゾン以外の副腎皮質ホルモン剤、抗ヒスタミン剤、H2受容体拮抗剤及び解熱鎮痛剤を投与すること。

◆サークリサの投与速度について(右表:サークリサ添付文書より抜粋)

※速度(mL/hr)の詳細については

サークリサ適正使用ガイドを確認すること。

サークリサは、175mg/時の投与速度で点滴静注を開始する。

Infusion reactionが認められなかった場合には、患者の状態を観察しながら、投与速度を右表のように段階的に上げることができる。

ただし、投与速度は400mg/時を超えないこと。

投与時期	投与速度 (mg/時)	
	初回投与	2回目投与以降
投与開始 0～60分	175	175
投与開始 60～90分	225	275
投与開始 90～120分	275	375
投与開始 120～150分	325	400
投与開始 150～180分	375	400
投与開始 180分以降	400	400